

定期情報開示

項目	内容																
(1) 発行者の情報																	
イ) 発行者の名称、所在地及び登録番号	発行者の名称：株式会社HashPalette 所在地：東京都港区芝4-5-10 EDGE芝4丁目ビル10階 会社法人等番号：0104-01-151474																
ロ) 発行者の沿革	<p>当社は、漫画を中心とした電子書籍分野において日本でリードし東京証券取引所に上場している株式会社Link-U と、ブロックチェーン関連分野で豊富な実績を有する株式会社HashPortの2社によるジョイントベンチャーとして、2020年3月2日に設立された会社となります。</p> <p>設立以降の経緯は以下のとおりであります。</p> <table border="1" data-bbox="662 857 1420 1641"> <thead> <tr> <th data-bbox="662 857 831 916">年月</th> <th data-bbox="836 857 1420 916">事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="662 922 831 1016">2020年3月</td> <td data-bbox="836 922 1420 1016">東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1023 831 1126">2021年3月</td> <td data-bbox="836 1023 1420 1126">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1133 831 1191">2021年7月</td> <td data-bbox="836 1133 1420 1191">日本初IEOによる資金調達を実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1198 831 1301">2021年8月</td> <td data-bbox="836 1198 1420 1301">パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1308 831 1366">2021年9月</td> <td data-bbox="836 1308 1420 1366">PLTのステーキング機能の追加</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1373 831 1476">2021年12月</td> <td data-bbox="836 1373 1420 1476">HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1482 831 1641">2022年1月</td> <td data-bbox="836 1482 1420 1641">株式会社HashPortは株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化</td> </tr> </tbody> </table>	年月	事項	2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立	2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ	2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施	2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ	2021年9月	PLTのステーキング機能の追加	2021年12月	HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転	2022年1月	株式会社HashPortは株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化
年月	事項																
2020年3月	東京都港区南青山において株式会社Hashpaletteを設立																
2021年3月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのテストネットをローンチ																
2021年7月	日本初IEOによる資金調達を実施																
2021年8月	パレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチ																
2021年9月	PLTのステーキング機能の追加																
2021年12月	HashpaletteからHashPaletteへと社名変更を行い、本社を港区芝へ移転																
2022年1月	株式会社HashPortは株式会社Link-Uの保有するHashPalette株式の全てを取得し、完全子会社化																

<p>ハ) 発行者及びその関係会社が営む主な事業の概要</p>	<p>主な事業概要は以下のとおりであります。</p> <p>①株式会社HashPalette (当社、発行者) NFT (Non-Fungible Token) を重点領域として、ブロックチェーン技術の研究開発やブロックチェーンを利用したコンテンツ事業開発のほか、コンテンツ領域におけるコンサルティングサービスも提供しております。2021年7月には国内初IEOによる資金調達を行い、同年翌月にはパレットのコンソーシアムブロックチェーンのメインネットをローンチしております。</p> <p>②株式会社HashPort (関係会社) 同社は「すべての資産をデジタル化する」をミッションに、ブロックチェーンの社会応用を支えるソリューションプロバイダーとして事業を展開し、暗号資産交換業者を含む日本国内の企業に、新規暗号資産取扱関連サービスやコンサルティングサービスを提供しております。また、海外の有力なブロックチェーンプロジェクトの日本における成功を支援するアクセラレータープログラムを提供しており、多くのプロジェクトの日本展開に貢献しております。</p>
---------------------------------	---

<p>ニ) 発行者の役員の氏名及び経歴</p>	<p>当社の役員経歴は以下のとおりであります。</p> <p>①吉田 世博（代表取締役CEO） 2013年慶應義塾大学法学部卒後、2016年ボストンコンサルティンググループに入社。同社のデジタル事業開発部門であるBCG Digital Venturesにて、東京オフィス最年少のVenture Architect（投資・事業開発担当者）として日本及び中国でのプロジェクトに従事。2018年に株式会社HashPortを創業し、代表取締役に就任。国内暗号資産交換業者にコンサルティング・システムの提供を行う他、IOST、Enjin、Qtum、Tron、Tezos、Ontology、Neoなど多くのプロジェクトの日本展開も支援している。また、東京大学工学系研究科共同研究員、慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート「暗号資産研究プロジェクト」共同研究メンバーを務めている。</p> <p>②松原 裕樹（取締役） 楽天、サイバーエージェント及び電通での経験を経て、2013年8月に株式会社Link-Uを創業し、2014年12月に代表取締役社長に就任。「電子書籍」や「動画配信」の分野において実績と強みを持つ。 サーバー開発・アプリケーション開発・運用をワンストップで行い、小学館との協業による漫画アプリ「マンガワン」やNHKとの共同開発による「ポケット語学」などを提供している。</p> <p>③林 孝之（取締役） 2004年に株式会社ワークスアプリケーションズ入社。2014年に同社会計シリーズプロダクト責任者に就任し、エンジニアやQA、コンサルタントを統括。2019年6月に株式会社ニューズピックス入社。PdMチームの立ち上げを経て、2020年8月に執行役員VPoEに就任し、プロダクトチームの組織作りや採用を推進。2022年4月に株式会社HashPaletteの取締りに就任。</p> <p>④越藤 貴康（監査役） 大手食品企業ニチレイグループの物流子会社に入社し経理を中心にバックオフィス業務に幅広く従事。管理部マネージャーを経て、2019年に株式会社モブキャストホールディングスに入社。経理責任者として開示資料の作成から監査法人対応まで幅広く担当。その後、グループ経営管理室長に就任。IR、東証対応、予実管理、資金調達に加え、内部監査責任者として、内部監査・内部統制監査業務に従事。コーポレート・ガバナンス及び経営管理体制の有効性維持に努める。2022年2月より、株式会社HashPaletteの監査役に就任。</p>
-------------------------	--

<p>ホ) 発行者の業績の概要</p>	<p>2023年1月期はゲーム事業及びNFTの販売を推進しております。2023年1月期の月次累計（2022年4月30日時点）の売上高は23,964千円、経常利益は▲136,396千円、当期純利益は▲136,441千円となりました。</p> <p>今後、パレットでのコンテンツ数や利用者数を増加させ活性化させるための施策を随時行っていく予定であります。</p> <p>（参考：前期実績） 2022年1月期：売上高931,500千円、経常利益547,763千円、当期純利益324,145千円</p> <p>※数字は株主総会による年度決算承認を経たものになりますが、監査法人による監査が継続して行われていることから、監査意見によっては遡及的に修正される可能性があります。</p>																						
<p>へ) 発行者の財務の状況</p>	<p>経営成績及び財政状態の主要な項目は以下のとおりであります。なお、IEO（付随取引含む）の会計処理は暫定処理を行っており、今後の会計基準公表などの動向によっては遡及的に修正される可能性があります。</p> <p>2023年1月期月次累計実績（2022年4月30日時点）</p> <p>貸借対照表の概要 単位：千円</p> <p>【資産の部】</p> <table border="1" data-bbox="655 1151 1155 1267"> <tr> <td>流動資産</td> <td>278,547</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>13,750</td> </tr> <tr> <td>繰延資産</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>292,297</td> </tr> </table> <p>【負債の部】</p> <table border="1" data-bbox="655 1352 1155 1384"> <tr> <td>流動負債</td> <td>57,436</td> </tr> </table> <p>【純資産の部】</p> <table border="1" data-bbox="655 1435 1155 1507"> <tr> <td>資本金（資本準備金含む）</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td>利益剰余金</td> <td>164,862</td> </tr> <tr> <td>負債純資産合計</td> <td>292,297</td> </tr> </table> <p>損益計算書の概要</p> <table border="1" data-bbox="655 1630 1155 1742"> <tr> <td>売上高</td> <td>23,964</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>-136,396</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td>-136,441</td> </tr> </table>	流動資産	278,547	固定資産	13,750	繰延資産	-	資産合計	292,297	流動負債	57,436	資本金（資本準備金含む）	70,000	利益剰余金	164,862	負債純資産合計	292,297	売上高	23,964	経常利益	-136,396	当期純利益	-136,441
流動資産	278,547																						
固定資産	13,750																						
繰延資産	-																						
資産合計	292,297																						
流動負債	57,436																						
資本金（資本準備金含む）	70,000																						
利益剰余金	164,862																						
負債純資産合計	292,297																						
売上高	23,964																						
経常利益	-136,396																						
当期純利益	-136,441																						
<p>ト) 発行者の社員数、組織及び機関</p>	<p>当社の社員数、組織及び機関の状況は以下のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">2022年6月30日現在</p> <table border="1" data-bbox="655 1883 1430 1944"> <tr> <td>社員数</td> <td>39名</td> </tr> </table>	社員数	39名																				
社員数	39名																						

	機関	取締役会設置会社																					
	組織	管理グループと開発グループの2グループ体制																					
チ) 発行者の株式の状況	<p>当社の発行済株式数は以下のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">2022年6月30日現在</p> <table border="1"> <tr> <td>種類</td> <td colspan="2">発行数 (株)</td> </tr> <tr> <td>普通株式</td> <td colspan="2">7,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td colspan="2">7,000</td> </tr> </table> <p>当社の大株主の状況は以下のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">2022年6月30日現在</p> <table border="1"> <tr> <td>氏名又は名称</td> <td>所有株式数 (株)</td> <td>発行済株式 (自己株式除く。) の総数に対する所有株式数の割合</td> </tr> <tr> <td>株式会社HashPort</td> <td>7,000</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,000</td> <td>100%</td> </tr> </table>			種類	発行数 (株)		普通株式	7,000		計	7,000		氏名又は名称	所有株式数 (株)	発行済株式 (自己株式除く。) の総数に対する所有株式数の割合	株式会社HashPort	7,000	100%	計	7,000	100%		
種類	発行数 (株)																						
普通株式	7,000																						
計	7,000																						
氏名又は名称	所有株式数 (株)	発行済株式 (自己株式除く。) の総数に対する所有株式数の割合																					
株式会社HashPort	7,000	100%																					
計	7,000	100%																					
リ) 発行者のコーポレート・ガバナンスの状況	2021年4月1日付で取締役会設置会社に移行し、定期的にと取締役会を開催しております。また、監査役を設置し取締役の職務執行も対象とした監査役監査を実施しております。																						
(2) 新規暗号資産の発行及び販売等の状況 (追加発行等の状況を含む)																							
<p>当社は、コインチェック株式会社による2021年7月30日付「Palette Tokenの販売結果に関する開示情報」にてお知らせのとおり、2021年7月1日から2021年7月28日を販売期間として国内初となるIEO (Initial Exchange Offering) における新規発行トークンの販売を行いました。販売の概要は以下のとおりであります。</p> <table border="1"> <tr> <td>新規暗号資産の名称</td> <td colspan="3">パレットトークン (PLT)</td> </tr> <tr> <td>新規暗号資産の総発行量</td> <td colspan="3">1,000,000,000PLT</td> </tr> <tr> <td>新規暗号資産の販売総量</td> <td colspan="3">230,000,000PLT</td> </tr> <tr> <td>新規暗号資産の販売価格</td> <td colspan="3">4.05円/PLT</td> </tr> <tr> <td>新規暗号資産の販売総額</td> <td colspan="3">931,500,000円 (税込)</td> </tr> </table>				新規暗号資産の名称	パレットトークン (PLT)			新規暗号資産の総発行量	1,000,000,000PLT			新規暗号資産の販売総量	230,000,000PLT			新規暗号資産の販売価格	4.05円/PLT			新規暗号資産の販売総額	931,500,000円 (税込)		
新規暗号資産の名称	パレットトークン (PLT)																						
新規暗号資産の総発行量	1,000,000,000PLT																						
新規暗号資産の販売総量	230,000,000PLT																						
新規暗号資産の販売価格	4.05円/PLT																						
新規暗号資産の販売総額	931,500,000円 (税込)																						
(3) 発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳																							
当社はチーム保有分として270,000,000 PLTを保有しています。なお、2022年6月30日時点において、当該チーム保有分の売却等は行っておりません。																							

当社及び関連会社の保有数量は、ステーキング報酬により32,495,662 PLT増加しております（ステーキング原資を含まない）。なお、2022年6月30日時点において、ステーキング報酬の売却は行っておりません。

また、当社社員等による保有数量は73,000PLTとなります。該当者が当社に入社する以前に取得したものと社内管理規程の手続きに則り適切に取得したものであります。

(4) 新規暗号資産の市場価格の推移

PLTの市場価格の推移は以下のとおりであります。



参照：https://coincheck.com/ja/exchange/charts/coincheck/plt_jpy/3600

(5) 対象事業の進捗の状況

当社は、2021年7月1日から2021年7月28日を販売期間として国内初となるIEO（Initial Exchange Offering）における新規発行トークンの販売を行いました。

2022年7月13日時点で、パートナー各社より以下のコンテンツ及びサービスに関する発表がなされております。

- 株式会社HashPalette：ブロックチェーンゲーム「ELF Masters」のNFT販売(4/1 1stセール実施済, 4/27 2ndセール実施済, β版リリース(Android))
- 株式会社HashPalette：有名インフルエンサーのイケハヤ氏プロデュースのIP「CryptoNinja」を活用したブロックチェーンゲーム「Crypto Ninja Party!」のNFT販売(7/1 1stセール実施済, 8月 2ndセール実施予定)
- 株式会社HashPalette：累計DL数800万超のMMORPG「De:Lithe」をリブランドしたブロックチェーンゲーム「De:Lithe Φ」のNFT販売(9月中旬以降を予定)
- 株式会社HashLink：NFTコレクション『東京モンズヒルズクラブ (Tokyo Mongz Hills Club/TMHC)』の販売 (NFTの購入応募は7/22より段階的に開始予定)
- 株式会社HashPalette：HashPaletteのブロックチェーンゲームスタジオ部門「HashGame

s) は、「サンシャイン」牧場のNFT化権を取得。年内にNFTセールを予定。

(6) 資金調達の一部又は一部を使用した場合には、使用した資金の額等及び使途の内容

IEOにより調達した資金の用途は以下のとおりであります。「Palette White Paper」記載の計画値総額に対して2022年4月30日までの支出額（税込）を記載しております。

2022年4月30日時点

資金用途	計画値 総額 (千円)	支出額 (千円)	使途の内容
パレット Grant プログラム	326,025	22,242	パレットを用いて発行されるNFTのアプリケーション開発支援として使用されます。
マーケティング	260,820	175,036	パレットエコシステムのユーザーの拡大、およびパレットを利用する新規コンテンツの獲得等に使用されます。
コントラクター	111,780	141,797	パレットの安定した運用において必要となる、暗号資産交換業者や会計士・弁護士といった外部業者への支払いに使用されます。超過分については、予備費から充当しています。
オペレーション	74,520	181,189	運営スタッフの報酬に使用されます。超過分については、予備費から充当しています。
予備費	158,355	(136,686)	予備費用として保管されます。括弧内は「コントラクター」及び「オペレーション」において予備費から充当された金額となっています。また、当該金額については各々の資金使途項目に計上されているため支出額の「合計」には含まれておりません。
合計	931,500	520,264	